











〈本体商品の取付情報〉


年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類			注意事項	
				純正部品手配	型番	主な付属品		
H28/3～現在	CBA-WB42S DBA-WB32S	全車種 注1	W2D	KJ-S102DK①	 注2	6,000円	注3,4,5,11	
			2D	KK-S79DE II②	 注6	6,500円	注4,5,7,8,9,10	

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケット付)で、車両側のアンテナコネクタはGTコネクタです。
- (注2) KJ-S102DK①にはダイレクト接続コネクタ(20P/5P、ステアリングリモコン用ミニプラグ:KJ-F101SC相当)、アンテナ変換コネクタ(GT)、スポンジテープ、ネジ類等が同梱されています。
- (注3) 純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と5番目の穴にN穴で取付けます。
- (注4) 車両側のアンテナプースターとチューナーのインピーダンスアンマッチングによりAMラジオが受信できない場合は、RD-AN40(希望小売価格1,800円、税別)を使用します。
- (注5) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンの使用可否は未調査で不明です。
- (注6) KK-S79DE II②には窓口左右の隙間を埋めるスパーサーブラケット、配線コネクタ(20P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(GT)、クッション等が同梱されています。
- (注7) 純正ブラケットへの組付けは、上下段共にブラケットの前から3番目と5番目の穴に、トヨタ車用の2、3番ネジ穴(製品肩口から47.5mmと88mmのネジ穴)で取付けます。
- (注8) 1D+1D取付けをする場合は、純正ブラケット(L/R)に下段取付け用の穴あけ加工が各1ヶ所必要となります。
- (注9) ステレオ本体が窓口表面から少し奥まった状態での取付けになります。また、DMH-SZ700、FH-8500DVS/6500DVD等ノーズ部の凸量が少ない商品を取付ける場合は、上下の隙間が目立つ取付けとなり、取付キットに同梱のクッションでは塞ぎきれないため、別途スポンジ等を用意する必要があります。
- (注10) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キット KJ-S27P③(希望小売価格3,700円、税別)を使用して取付けることも可能です。なお、純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と5番目の穴に、本体の前から2番目、3番目のN穴で取付けます(下段側は2番目のN穴のみとなります)。
- (注11) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合、取付キット KJ-S27P③(希望小売価格3,700円、税別)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、KJ-S102DK①同梱のダイレクト接続コネクタを使用する場合には配線加工は不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ユニットタイプ						サテライト				
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640	TS-F1040S F1040		TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510		
5ドア	ドアミラー部 (純正TW部)			◇①②	◇①②															
	標準SP付	③④	×	×	◇⑤⑥	×	×	×												
	Fドア	D.OPの SP付車	⑦	⊕	⊙	⊙	⊙	⊙	×											
		キット 使用	④⑧	×	×	◇⑥	⊙	⊙	×											
		全車 キット 使用	④⑩⑪	⊕	□		□	□												
	Rドア	キット 使用	④⑪⑫	⊕	□		□	□												
		全車 キット 使用	④⑬	⊕	⊙	⊙	⊙	⊙												
		Rシェルフ									⊙⑯	⊙		⊙						
		SPなし車		×	×	◇⑤⑭	×	×	×									×	×	×
		D.OPの SP付車	⑦	⊕	⊙	⊙	⊙	⊙	×											
		キット 使用	⑧	×	×	◇⑭	⊙	⊙	×											
		全車 キット 使用	⑩⑪⑮	⊕	□		□	□												
		キット 使用	⑪⑫⑮	⊕	□		□	□												
		全車 キット 使用	⑬	⊕	⊙	⊙	⊙	⊙												

※H28/3～現在車のリアドアには、インナーバッフルUD-K616 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS (スペーサー使用)」の取付けが可能です。

※H28/3～現在車のラゲッジルームには「TS-WX610A」の取付けが可能です (注⑰参照)。

① ディーラーオプションの純正トゥイーター付車の場合、TS-C1730S・F1740Sに同梱のトゥイーターは、スピーカーに付属のトゥイーター用ブラケット (スズキ/日産用) を使用して、ドアミラー部の純正トゥイータースペースに取付けが可能です。

② 純正トゥイーターなし車の場合も、ディーラーオプションの「ツイーターカバー」 (右側用: 84750-68P10-5PK、左側用: 84790-68P10-5PK) を購入して、別途φ4×10mmのタッピングネジを4本用意すれば、純正トゥイーター付車と同様にTS-C1730S・F1740Sに同梱のトゥイーターが、純正トゥイータースペースに取付可能です。

③ メーカー標準のスピーカーは樹脂ブラケット一体型で、特殊なタッピンググロメットを使用しています。

④ ディーラーオプションの純正トゥイーター付車でフロントスピーカーを交換する場合は、合成インピーダンスが低くなるため純正トゥイーターを外す必要があります。

⑤ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。

⑥ ブラケットは取付穴の穴あけ (3ヶ所) が必要です (詳しくは取付説明書を参照してください)。

⑦ ディーラーオプションのパイオニア製スピーカーが装着されている車両の場合は、取付ブラケットをそのまま使用して取付可。

⑧ ディーラーオプションの「スピーカーブラケット」 (99000-99076-N50) を使用している車両の場合、TS-F1740S・F1740はスピーカーブラケットを取外してスピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付可で、16cmスピーカーはスピーカーブラケットをそのまま使用して取付可。

⑨ リアビラー部トリムの後方寄りに取付け自体は可能ですが、ヘッドレスト (使用時) に当たるため取付不可。

⑩ カースピーカー取付キットUD-K115 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用可。

⑪ ディーラーオプションのパイオニア製スピーカーが装着されている場合、およびディーラーオプションの「スピーカーブラケット」 (99000-99076-N50) を使用している車両に16cmスピーカーを取付ける場合は、カースピーカー取付キット (UD-K115/UD-K121) の購入は不要です。

⑫ カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用可。なお、ブラケットは取付穴の穴あけ (3ヶ所) が必要です (詳しくは取付説明書を参照してください)。

⑬ インナーバッフルUD-K616 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) /UD-K526 (希望小売価格3,500円、税別、2個1組) 使用可。

⑭ ブラケットは取付穴の穴あけ (3ヶ所) が必要です。また、ブラケットの上部が鉄板の凸斜面にかかるため、クラック部 (上部1ヶ所) の切取りが必要です (詳しくは取付説明書を参照してください)。

⑮ ブラケットの上部が鉄板の凸斜面にかかるため、クラック部 (上部1ヶ所) の切取りが必要です。

⑯ やや中心寄りの取付けになります。

⑰ 全車スベアタイヤの設定はありませんが、ラゲッジルーム床部の鉄板にスベアタイヤ取付用のネジ穴 (M8) があり、そのネジ穴を利用して取付けます (発泡スチロール製の工具収納トレイは使用できなくなりますので、工具類の移設が必要です)。なお、ラゲッジボードを上段にセットして、ラゲッジボード下のスペースに荷物を収納する場合は、フロアボードとスピーカーの間に約35mmの隙間があくため、別途保持部材が必要です (ラゲッジボードを下段にセットする場合には保持部材は不要です)。取付けに使用する付属品: ①、④、⑤、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～⑳。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊡	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。